

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 中津高等学校 学校運営協議会 (第3回)
- 2 開催日時 令和7年2月13日(木) 14:00~16:30
- 3 開催場所 中津高等学校大会議室
- 4 参加者
- | | | |
|-----|--------|---------------------|
| 会 長 | 田島 雅子 | 中津川市教育委員 |
| 副会長 | 糸魚川 謙一 | 元全日制PTA会長 |
| 委 員 | 矢野 隆彦 | 中津川市立第二中学校校長 |
| | 下條 啓二郎 | 定時制同窓会長 |
| | 仲神 文達 | 中津川市役所 定住推進部市民協働課長 |
| | 小林 美加 | 全日制PTA副会長 (欠席) |
| | 松下 嘉広 | 一般財団法人ヒガシミノ団地代表理事 |
| | 間 龍一郎 | 同窓会長 |
| | 宮良 淳子 | 中京学院大学教授 (欠席) |
| | 吉村 あづさ | 図書館ボランティア養成コーディネーター |
-
- | | | |
|-------|--------|------------------|
| 学 校 側 | 市川 浩通 | 校長 |
| | 工藤 正紀 | 副校長 |
| | 鈴木 良和 | 事務部長 |
| | 高橋 清仁 | 教頭 |
| | 西尾 豊 | 全日制教務主任 |
| | 中田 和寿 | 全日制生徒支援主事 |
| | 西山 敏伸 | 全日制進路支援主事 |
| | 喜多村 有香 | 全日制探究活動・ふるさと教育担当 |
| | 西尾 靖彦 | 定時制教務主任 |
| | 可知 嘉文 | 定時制生徒指導主事 |
| | 堀内 翔太 | 定時制進路支援主事 (欠席) |

5 会議の概要(協議事項)

○探究学習発表会を参観

(1) 自己評価・学校関係者評価について

<全日制>

意見1:人口減少が課題である。今後リニアが開業し、地域活性化が期待されることから地域で活躍する生徒の育成をお願いしたい。

意見2:中学校訪問や夏の中学生体験入学の際に生徒自ら考え行動したことは、探究活動の成果である。今後も探究活動を充実させてほしい。

- 意見3：生徒を主体的に動かすためにどのような工夫をされているか。
⇒ 教員の「いつまでに〇〇を出しなさい」「〇〇をやりなさい」等の指導を少なくした。また、生徒のやりたいことを聞いて教員は支援するなど、「させる」から「支える」という指導を心掛けている。
- 意見4：「低学年から進路指導」については、早い時期から進路を考えることで自分を見つめることができ共感できる。
- 意見5：市内の複合施設で多くの生徒が勉強している姿をよく見る。保護者からも中津高校に入学させたいという声を聞く。中学生体験入学やオープンスクールの参加人数も昨年度に比べ多くなり、学校の取組みを評価する。地域住民としてはとてもうれしい。
- 意見6：探究活動を分掌にするのはどのような意図があるか。
⇒ ふるさと教育の探究活動は、現在特定の教員が中心に活動している。探究活動を学校全体で取組み、更なる活性化を目指していくために分掌とした。
- 意見7：ICTをどのように活用しているか。
⇒ アプリを全員購入し、学習時間調査や教員に相談・話したいことなどを話すコミュニケーションツールとして活用している。また課題を配信、提出に利用している。
- 意見8：中学生体験入学やオープンスクールで参加生徒数が増加したということは、教員の時間外労働時間が増加したことも関係していると考えられる。教員の負担軽減を実施してほしい。また、一般企業でも職員同士で意見等がぶつかり合い離職をする場合もあることから、健康管理も十分に行ってほしい。
- 意見9：ほっとプレイスについて説明してほしい。
⇒ 生徒がホッと一息できる場所、しんどさを感じたときの逃げ場的な場所である。教室に入りづらい際でも学校に来れる場所として活用している。

<定時制>

- 意見1：教室に入れない生徒が増えているが、通級の拠点校はどこですか。
⇒ 恵那高校です。今年度は職員の研修を実施した。
- 意見2：ICTをどのように活用しているか。
⇒ 教員が作成したプリント教材を電子黒板に写し、学習内容理解に活用している。

(2) スクール・ミッション (案) について

<全日制>

- 意見1：評価テストの導入や課題を出さないなどの学校の意図が伝わる。
意見2：この案でよい。

<定時制>

- 意見1：「恵那地区唯一」の文言は入れてほしかった。
意見2：この案でよい。

(3) 探究学習発表会・ふるさと教育について

- 意見1：先日、中学3年生で発表会を行ったが、高校生の発表は素晴らしかった。
意見2：元気でユニークな発表があり、このような生徒がいて嬉しかった。
意見3：域学連携発表会や駅前のイルミネーション作成、六斎市等、生徒の活躍する姿を様々な機会に見ることができて嬉しい。
意見4：ふるさと教育の校内での広報や募集はどのように行っているか。
⇒ 地域探究チームは4月に広報し、一年間活動できる生徒を募集している。探究サロンはその都度広報し、その会毎に興味関心のある生徒を募集している。活

動終了後、それぞれの活動内容をニュースレターでクラス掲示している。

意見5：探究は何をやってもいいが、意図をしっかりと定めるとよい。いろいろな経験をしてもらうことが大切である。

(4) その他

- ① 教育課程表、校務運家組織、各種委員会について
- ② 通知表について
- ③ 来年度について

6 会議のまとめ

・第3回学校運営協議会では成果と課題について全委員より具体的な評価と助言を得ることができた。今年度の取組みについて高評価であったが、教員の時間外勤務が多いなどの課題もあり、今後業務の改善を図っていきたい。探究学習を通して、地元を愛し、将来地元で活躍する生徒を育成するため、地域との連携を活性化していき、児童生徒の減少はますます進むことから、本校の魅力を積極的に保護者や中学校、地域に広報していきたい。